# 第 5 期 報 告 書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

# 一般財団法人 明治安田健康開発財団

東京都新宿区西新宿一丁目8番3号

# 目 次

# 第5期事業報告 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

	Ι.	事業の概況	…1
	${\rm I\hspace{1em}I}$ .	事業別概況	2
	${\rm I\hspace{1em}I}.$	理事会に関する事項	17
	IV.	評議員会に関する事項	23
	V.	寄附に関する事項	25
第	55 其	月決算報告 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)	
	Ι.	貸借対照表	26
	${\rm I\hspace{1em}I}$ .	正味財産増減計算書	27
	${\rm I\hspace{1em}I}.$	財務諸表に対する注記	31
	IV.	附属明細書	33
	V.	財産目録	34
	VI.	監査報告書	36
第	66 其	月事業計画(2021年4月1日から2022年3月31日まで)	
	Ι.	基本方針	37
	${\rm I\hspace{1em}I}$ .	実行計画	37
	${\rm I\hspace{1em}I}.$	収支予算書	39

### 第 5 期 事 業 報 告

2020年4月1日から2021年3月31日まで

## I. 事業の概況

健診事業については、新型コロナウイルス感染症蔓延による緊急事態宣言発出に伴い、4~5月は健診業務休業を余儀なくされたが、6月以降の業務再開後はコロナ蔓延対策を徹底し、受診勧奨の積極化、午後健診・土曜健診の健診枠増加、受診コースの拡大等を通じ、8月以降受診者数は大幅に回復した。また、協会けんぽを中心とした新規団体からの受診者数も増加し、年間総受診者数は2019年度水準を上回る18.138人となった。

「座り過ぎ」と「活発度」を測定する「MYライフ・ドック<sup>®</sup>」については、コロナ禍にもかかわらず、明治安田生命をはじめとする19 健保・団体のご協力により、約2,500人の対象者へのサービス提供を行った。また、明治安田厚生事業団との連携により、健診データを活用した調査研究活動にも取り組んだ。

健康増進支援事業については、明治安田生命が推進する「みんなの健活プロジェクト」、「地元の元気プロジェクト」に関わる支援活動を中心に、健康増進に関する法人向け、住民向けの活動を推進した。 具体的内容として、法人向けでは、従業員の健診結果改善に向けたマニュアルの作成や動画コンテンツの作成を行い、住民向けでは、健康増進セミナーや各種イベントを開催した。

また、健康経営に関わる業務としては、明治安田生命と連携し、健康経営優良法人の認定取得に向けたコンテンツの開発や、法人向けの体感型セミナーの開催を実施した。さらに、コロナ禍の厳しい環境下でも効果が期待できるWEBを活用したセミナーの導入等、非対面型サービスの開発に注力した。

## Ⅱ. 事業別概況

### 1. 人間ドック (健診) 事業

#### Ⅰ. 第5期(2020年度)人間ドック(健診)事業等受診状況

#### 1. 性・健診コース別受診者数

表1は、2020年度(第5期)と2019年度(第4期)の受診者数を性・健診コース別の受診者数とその割合とそのうち午後の健診状況を示したものである。なお、各健診コースの内容は以下のとおりである。

「人間ドック」は日本人間ドック学会で定められている基本検査項目を全て満たしているコース、「生活習慣病健診」は人間ドックのコースの検査項目から腹部超音波や一部の血液項目が検査されていないコース、「定期健康診断等」は労働安全衛生規則により定められている項目ならびにそれに準ずるコース、そして、「その他の健診」は婦人科、乳腺などの単独の健診や区民健診などである。

表 1. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・健診コース別受診者数と平均年齢

(全体)

			20	20 年度	(第5 其	月)			20	19 年度	(第4其	期)	
		男	性	女性		合計		男	性	女性		合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
	人間ドック (総合健診)	6,194	68.7	5,562	61.0	11,756	64.8	6,223	73.8	6,051	64.9	12,274	69.1
一受	生活習慣病健診	965	10.7	1,328	14.6	2,293	12.6	899	10.7	1,390	14.9	2,289	12.9
受診者数	定期健康診断等	1,736	19.3	1,372	15.0	3,108	17.1	1,168	13.9	1,055	11.3	2,223	12.5
数	その他の健診	122	1.4	859	9.4	981	5.4	142	1.7	822	8.8	964	5.4
	合 計	9,017	100	9,121	100	18,138	100	8,432	100	9,318	100	17,750	100
平	人間ドック (総合健診)	51.1		51.3		51.2		51.8		51.6		51	.7
均年	生活習慣病健診	47	'.1	48	3.1	47	7.7	47.3		48	3.1	47	7.8
齢	定期健康診断等	31	.5	30	).2	30	.9	30	).1	30	).3	30	.2
歳	その他の健診	39	0.3	44	.4	43	.8	37	7.6	42	2.5	41	.8
成	合 計	46	46.8		47.0		46.9		3.0	47.8		47	.9

(午後健診)

			20	20 年度	(第5其	月)			20	19 年度	(第4其	月)	
		男性		女性		合計		男	性	女	性	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
	人間ドック (総合健診)	215	27.4	251	18.7	466	21.9	50	31.4	29	4.3	79	9.5
受	生活習慣病健診	80	10.2	114	8.5	194	9.1	51	32.0	6	0.9	57	6.9
受診者数	定期健康診断等	482	61.5	334	24.9	816	38.3	53	33.3	4	0.6	57	6.9
数	その他の健診	7	0.9	642	47.9	649	30.5	5	3.1	632	94.2	637	76.7
	合 計	784	100	1,341	100	2,125	100	159	100	671	100	830	100
平	人間ドック (総合健診)	50	).1	51	.5	50	.9	48	3.9	51	.6	49	.9
均年	生活習慣病健診	46	5.2	47	7.2	46	.7	41	2	40	.7	41	.1
年齢	定期健康診断等	34	.1	29	).7	32	.3	28	3.8	28	.8	28	.8
(歳)	その他の健診	39	0.0	44	.2	44	.1	31	.6	42	2.8	42	.7
成	合 計	39	39.8		42.2		41.3		0.0	43.0		42	.0

- 1) 2020年度(第5期)の各健診コース合計の受診者数は18,138人で、2019年度(第4期)に比べ、 男性が585人増加し女性が197人減少したが、全体では合計で388人増加した。
- 2) 2020年度の男女の受診割合は男性受診者の増加に伴い、ほぼ同等となった。
- 3)各健診コースの受診者数は人間ドック以外で増加し、2017年度(第2期)より受け入れを開始した協会けんぽの順調な受診者増加に伴い、生活習慣病健診と定期健康診断が増加した。
- 4) 平均年齢は男女とも人間ドックのコースは50歳代前半、生活習慣病健診は40歳代後半、定期健康診断等のコースは30歳代前半であったが、人間ドックを含む各コースで、前年度とほぼ同じ受診年齢となった。

#### 2. 性・月別受診者数

表 2 は、2020 年度(第 5 期)と 2019 年度(第 4 期)の性・月別受診者数とその割合と、そのうち午後健診の状況を示したものである。

表 2. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・月別受診者数

(全体)

(_L_IT'/												
		2	020 年度	(第5期				2	019 年度	(第4期	)	
	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
4月	49	0.5	56	0.6	105	0.6	330	3.9	341	3.7	671	3.8
5月	8	0.1	33	0.4	41	0.2	563	6.7	567	6.1	1,130	6.4
6月	559	6.2	482	5.3	1,041	5.7	868	10.3	997	10.7	1,865	10.5
7月	863	9.6	765	8.4	1,628	9.0	960	11.4	827	8.9	1,787	10.1
8月	934	10.4	870	9.5	1,804	9.9	710	8.4	952	10.2	1,662	9.4
9月	909	10.1	1,157	12.7	2,066	11.4	871	10.3	972	10.4	1,843	10.4
10 月	1,136	12.6	1,331	14.6	2,467	13.6	856	10.2	1,219	13.1	2,075	11.7
11月	1,154	12.8	1,135	12.4	2,289	12.6	913	10.8	1,141	12.2	2,054	11.6
12 月	1,127	12.5	968	10.6	2,095	11.6	713	8.5	814	8.7	1,527	8.6
1月	829	9.2	879	9.6	1,708	9.4	609	7.2	573	6.1	1,182	6.7
2月	744	8.3	789	8.7	1,533	8.5	607	7.2	523	5.6	1,130	6.4
3月	705	7.8	656	7.2	1,361	7.5	432	5.1	392	4.2	824	4.6
合計	9,017	100	9,121	100	18,138	100	8,432	100	9,318	100	17,750	100

(午後健診)

(丁俊健砂/												
		2	020 年度	(第5期	)			2	019 年度	(第4期	)	
	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
4 月	1	0.1	5	0.4	6	0.3	10	6.3	18	2.7	28	3.4
5月	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	8.8	26	3.9	40	4.8
6月	15	2.0	47	3.5	62	3.0	20	12.6	56	8.3	76	9.2
7月	75	9.6	106	8.0	181	8.5	18	11.3	48	7.2	66	8.0
8月	34	4.3	95	7.1	129	6.1	5	3.1	63	9.4	68	8.2
9月	35	4.5	136	10.1	171	8.0	12	7.5	77	11.5	89	10.7
10 月	107	13.6	193	14.4	300	14.1	10	6.3	69	10.3	79	9.5
11月	119	15.2	189	14.1	308	14.5	28	17.6	64	9.5	92	11.1
12 月	131	16.7	172	12.8	303	14.3	9	3.8	66	9.8	75	9.0
1月	91	11.6	161	12.0	252	11.9	12	7.5	62	9.2	74	8.9
2月	108	13.8	138	10.3	246	11.6	11	6.9	67	10.0	78	9.4
3月	68	8.7	99	7.4	167	7.9	10	6.3	55	8.2	65	7.8
合計	784	100	1,341	100	2,125	100	159	100	671	100	830	100

- 1) 2020年度(第5期)は、新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言の影響で4月9日より5月27日まで休業し、健診稼働日が223日(男性115日、女性108日)と、前年度より25日減少したが、午後の人間ドック、生活習慣病健診、定期健康診断の実施日を前年度より57日増やし、土曜健診日を3日増やした。その結果前年度より受診者数が増加した。
- 2) 2020年度(第5期)は午後健診総数が1,295人増加したため、健診稼働日の減少と稼働日の健 診枠数減少の影響を抑えることができた。1日の平均受診者数は81.3人(男性78.4人、女性 84.5人)と男女ともに前年度より10人程度増加した。
- 3) 2020年度(第5期)月別受診者は休業月を除いて全ての月で1,000人以上となり受診者増に併せて平準化も推進された。また、月別受診者数2,000人以上は4ヶ月(前年+2ヶ月)と受診のピークが継続した。

#### 3. 性·年齢階級別受診者数

表 3 は、2020 年度(第 5 期)と 2019 年度(第 4 期)の受診者数を性・年齢階級別に示したものである。

表 3. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・年齢階級別受診者数

		20	020 年度	(第5期	])		2019 年度(第 4 期)						
	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
29 歳以下	997					10.8	739	8.8	779	8.4	1,518	8.6	
30 - 39 歳	1,499	16.6	1,557	17.1	3,056	16.8	1,446	17.1	1,641	17.6	3,087	17.4	
40 - 49 歳	2,681	29.7	2,569	28.2	5,250	28.9	2,416	28.7	2,639	28.3	5,055	28.5	
50 - 59 歳	2,412	26.7	2,590	28.4	5,002	27.6	2,203	26.1	2,589	27.8	4,792	27.0	
60 - 69 歳	1,122	12.4	1,130	12.4	2,252	12.4	1,196	14.2	1,273	13.7	2,469	13.9	
70 歳以上	306	3.4	310	3.4	616	3.4	432	5.1	397	4.3	829	4.7	
合 計	9,017	9,017 100 9,121 100				100	8,432	100	9,318	100	17,750	100	

- 1) 2020年度(第5期)と2019年度(第4期)の年齢階級別の受診者を比較し男性は60歳以上の受診数が200人減少した。女性は29歳以下の受診者数が増加したが、それ以外の各年齢層で減少、合計で197人減少した。男女ともに、高齢層が減少した理由として新型コロナウイルス感染症で外出を差し控えたことが影響したと考えられる。
- 2)年齢別には、男女ともに29歳以下の受診者の増加が顕著であった。

#### 4. 性·受診回数別受診者数

表 4 は、2020 年度(第 5 期)と 2019 年度(第 4 期)の受診者数を性・受診回数別にその割合を示したものである。

表 4. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・受診回数別受診者数

				/ P. P	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		п —			/ P.P PPV	•	
		2	020 年度	(第5期					019 年度	(第4期	1)	
	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
初回受診	2,664	29.5	2,514	27.6	5,178	28.5	2,132	25.3	2,614	28.1	4,746	26.7
2 回	1,228	13.6	1,358	14.9	2,586	14.3	1,262	15.0	1,333	14.3	2,595	14.6
3 回	932	10.3	825	9.0	1,757	9.7	718	8.5	751	8.1	1,469	8.3
4 回	551	6.1	597	6.5	1,148	6.3	506	6.0	566	6.1	1,072	6.0
5 回	416	4.6	443	4.9	859	4.7	385	4.6	417	4.5	802	4.5
6 - 9 回	1,165	12.9	1,201	13.2	2,366	13.0	1,246	14.8	1,313	14.1	2,559	14.4
10 - 14 回	1,083	12.0	1,222	13.4	2,305	12.7	1,143	13.6	1,400	15.0	2,543	14.3
15 - 19 回	556	6.2	640	7.0	1,196	6.6	561	6.7	553	5.9	1,114	6.3
20 - 24 回	241	2.7	197	2.2	438	2.4	268	3.2	212	2.3	480	2.7
25 - 29 回	106	1.2	79	0.9	185	1.0	129	1.5	101	1.1	230	1.3
30 回以上	75	0.8	45	0.5	120	0.7	82	1.0	58	0.6	140	0.8
合 計	9,017	100	9,121	100	18,138	100	8,432	100	9,318	100	17,750	100

1)2020年度(第5期)の初回受診者は全体人数が前年度に比べ432人増加した。

- 2) 2020年度(第5期)は前年度に比べ、受診回数が2回では9人減少(男性34人減少、女性25人増加)、3回-9回は228人増加(男性209人、女性19人)したものの、10回以上になると243人減少(男性115人、女性128人)し、30回以上についても20人ほど減少(男性7人、女性13人)した。
- 3)2020年度(第5期)の受診回数は前年度に比べ、リピーターについては男性、女性ともに減 少傾向であった。

#### 5. 契約健保・団体、一般の個人からの受診状況

表5は、契約健康保険組合と事業所団体(健保・団体)、協会けんぽならびに個人(一般・個人)の受診状況を示したものである。

表 5. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・契約 (一般・団体) 別受診者数

	0000 bets (bb = 1117)													
		20	020 年度	(第5期	])			20	)19 年度	(第4期	<b>[</b> ])			
	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計		
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		
新宿区民健診	0	0.0	72	0.8	72	0.4	1	0.0	60	0.6	61	0.3		
MY ヘルス倶楽部	216 2.4 223 2.4				439	2.4	289	3.4	301	3.2	590	3.3		
協会けんぽ	964	10.7	965	10.6	1,929	10.6	630	7.5	639	6.9	1,269	7.1		
一般・個人	12	0.1	91	1.0	103	0.6	15	0.2	93	1.0	108	0.6		
健保・団体	7,825	86.8	7,770	85.2	15,595	86.0	7,497	88.9	8,225	88.3	15,722	88.6		
合計	9,017   100   9,121   100			18,138	100	8,432	100	9,318	100	17,750	100			

- 1) 契約健康保険組合と事業所団体(健保・団体)の2020年度(第5期)の受診者割合は86%、 受診者については127人減少した。
- 2)協会けんぽの2020年度(第5期)受診者数は健保・団体に次ぐ受診者割合が10.6%で前年度より3.5%増加した。受診者数も新規団体が14団体増えたことにより、660人増加した。
- 3) MYヘルス倶楽部(第5期)の受診者数については439人で前年度より151人減少した。MY ヘルス倶楽部対象者は主に高齢者が多いこともあり、新型コロナ感染症対策による出控えが 影響した。
- 4)個人における「新宿区民健診」は2020年度(第5期)では若干、前年度と比較して受診者数が増加した。一般・個人については前年度(0.6%)と、ほぼ受診者数は横ばいであった。

#### 6. 性・年齢階級別腹部超音波・上部消化管 (X線・内視鏡) 検査の受診状況

表6は、性・年齢階級別の腹部超音波、上部消化管X線、上部消化管内視鏡による各検査の受診者数とその割合を示したものである。

表 6. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・年齢階級別腹部超音波・上部消化管 (X線・内視鏡) 検査受診状況

(男性)

(24 111)														
	受診		202	20 年度	(第5	钥)		受診		20	19 年度	(第45	钥)	
		腹部趙	習音波	上部消化	L管 X 線	上部消化	管内視鏡	1	腹部趙	20音波	上部消化	L管 X 線	上部消化	管内視鏡
	者数	人	%	人	%	人	%	者数	人	%	人	%	人	%
29 歳以下	997	33	3.3	19	1.9	7	0.7	739	46	6.2	17	2.3	19	2.6
30 - 39 歳	1,499	695	46.4	661	44.1	197	13.1	1,446	754	52.1	664	45.9	239	16.5
40 - 49 歳	2,681	2,303	85.9	1,761	65.7	661	24.7	2,416	2,144	88.7	1,575	65.2	676	28.0
50 - 59 歳	2,412	2,183	90.5	1,475	61.2	712	29.5	2,203	2,067	93.8	1,365	62.0	687	31.2
60 - 69 歳	1,122	1,022	91.1	591	52.7	411	36.6	1,196	1,099	91.9	628	52.5	424	35.5
70 歳以上	306	293	95.8	101	33.0	133	43.5	432	417	96.5	164	38.0	177	41.0
合 計	9,017	6,529	72.4	4,608	51.1	2,121	23.5	8,432	6,527	77.4	4,413	52.3	2,222	26.4

(女性)

	受診		202	20 年度	(第5	期)		受診		20	19 年度	(第45	期)	
	者数	腹部走	20音波	上部消化	L管 X 線	上部消化	管内視鏡	支形   者数	腹部走	20音波	上部消化	L管 X 線	上部消化	管内視鏡
	有奴	人	%	人	%	人	%	自奴	人	%	人	%	人	%
29 歳以下	965	40	4.1	20	2.1	8	0.8	779	47	6.0	18	2.3	17	2.2
30 - 39 歳	1,557	659	42.3	504	32.4	218	14.0	1,641	764	46.6	558	34.0	244	14.9
40 - 49 歳	2,569	2,012	78.3	1,306	50.8	660	25.7	2,639	2,101	79.6	1,349	51.1	689	26.1
50 - 59 歳	2,590	2,071	80.0	1,243	48.0	655	25.3	2,589	2,095	80.9	1,240	47.9	676	26.1
60 - 69 歳	1,130	922	81.6	468	41.4	309	27.3	1,273	1,074	84.4	567	44.5	362	28.4
70 歳以上	310	284	91.6	112	36.1	91	29.4	397	366	92.2	162	40.8	107	27.0
合 計	9,121	5,988	65.7	3,653	40.1	1,941	21.3	9,318	6,447	69.2	3,894	41.8	2,095	22.5

- 1) 2020 年度 (第 5 期) の腹部超音波検査の実施率は、男性 72.4% (前年 77.4%)、女性 65.7% (前年 69.2%) で女性の受診者が減少した。
  - 腹部超音波検査は34歳以下の定期健康診断は基本に含まれないことや、女性の単科健診やオプション検査は腹部超音波検査より婦人科や乳房検査を希望する方が多いことが影響したと考えられる。
- 2) 2020年度(第5期)の上部消化管 X 線検査は、2019年度(第4期)に比べて男性の受診者が 195人増であったが、女性については241人減少した。
- 3)上部消化管内視鏡検査の実施については4月9日~5月27日の休業期間は行わなかったことが影響し、男性は101人、女性は154人で全体合計数255人減少した。

#### 7. 女性の婦人科検診、乳房検診の実施状況

表7は、女性の婦人科検診、乳房検診の実施状況ならびに乳房検診におけるエコー(超音波) とマンモグラフィの受診者数と実施率を示したものである。

表7. 2020 年度 (第5期)・2019 年度 (第4期) の 年齢階級別婦人科検診・乳腺検診受診状況

					2020 年度	(第5期)			
	受診者数	婦人利	斗検診	乳房	検診	エこ	1—	マンモク	ブラフィ
		人	%	人	%	人	%	人	%
29 歳以下	965	217	22.5	186	19.3	183	19.0	8	0.8
30 - 39 歳	1,557	818	52.5	1,004	64.5	924	59.3	148	9.5
40 - 49 歳	2,569	1,744	67.9	2,037	79.3	1,153	44.9	1,278	49.7
50 - 59 歳	2,590	1,678	64.8	1,960	75.7	919	35.5	1,360	52.5
60 - 69 歳	1,130	722	63.9	856	75.8	359	31.8	601	53.2
70 歳以上	310	194	62.6	237	76.5	111	35.8	155	50.0
合 計	9,121	5,373	58.9	6,280	68.9	3,649	40.0	3,550	38.9

			2019 年度(第 4 期)						
	受診者数	婦人利	斗検診	乳房	検診	エこ	1 —	マンモク	ブラフィ
		人	%	人	%	人	%	人	%
29 歳以下	779	195	25.0	219	28.1	211	27.1	17	2.2
30 - 39 歳	1,641	850	51.8	1,133	69.0	1,032	62.9	195	11.9
40 - 49 歳	2,639	1,770	67.1	2,091	79.2	1,187	45.0	1,308	49.6
50 - 59 歳	2,589	1,664	64.3	1,954	75.5	874	33.8	1,377	53.2
60 - 69 歳	1,273	827	65.0	958	75.3	378	29.7	683	53.7
70 歳以上	397	241	60.7	302	76.1	139	35.0	194	48.9
合 計	9,318	5,547	59.5	6,657	71.4	3,821	41.0	3,774	40.5

- 1)検診の実施率が最も高かった年齢階級は、50-59歳代であった。
- 2) 乳房検診では、エコーの実施率は30-39歳が最も高かった(59.3%)。 40歳以上の受診者にはマンモグラフィを勧奨していることもあり、40歳以上の年齢階級では、 マンモグラフィの実施率がエコーの実施率を上回った。
- 3) エコーの受診者数は3,649人とやや減少したが、実施率はマンモグラフィ (38.9%) に対しエコー (40.0%) が上回った。

#### 8. 性・検査対象疾患別の判定結果

表8は、人間ドック学会統計に準じて検査対象疾患別の判定結果を男女別に示したものである。 なお、判定は人間ドック学会の判定基準に準拠した。

C : 生活習慣の改善ならびに経過観察が必要

D 1:治療が必要

D 2:精密検査が必要

E :継続治療

表 8. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 性・検査対象疾患別判定結果

			20	20 年度	(第5	期)	20	19 年度	(第4其	月)
疾患名	検査方法	性別	判	定 ▷	分 分 (	(%)	判	定 区	了 分(	%)
大	快重刀伝	生列	С	D 1	D 2	Е	С	D 1	D 2	Е
肥満(過体重)	<b>良 任 測 </b>	男	30.9	0.0	0.0	0.0	30.2	0.0	0.0	0.0
肥満(過体重)	身 体 測 定	女	16.2	0.0	0.0	0.0	15.7	0.0	0.0	0.0
呼吸器疾患	胸 部 X 線	男	2.1	0.0	1.0	0.1	1.6	0.0	1.0	0.1
可效循係芯		女	1.7	0.0	1.1	0.1	1.6	0.0	1.0	0.2
高 血 圧	血圧測定	男	8.9	2.1	0.0	14.2	7.9	1.7	0.0	15.9
	血红肉龙	女	4.0	0.7	0.0	8.1	3.2	0.7	0.0	8.5
高コレステロール	血液生化学	男	25.3	5.1	0.0	0.0	27.5	5.4	0.0	0.0
	m 1k T 1c +	女	19.9	3.6	0.0	0.0	22.7	4.4	0.0	0.0
高 中 性 脂 肪	血液生化学	男	1.9	0.2	0.0	0.0	1.3	0.2	0.0	0.0
	mr 1/2 1/2 1	女	0.4	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
高 尿 酸	血液生化学	男	4.4	1.4	0.0	7.0	4.0	1.2	0.0	7.4
77 HX	III. 112 II. 18 1	女	0.3	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.2
心電図異常	心電図	男	8.4	0.0	0.9	0.6	9.3	0.0	1.0	0.7
		女	6.5	0.0	0.6	0.2	6.3	0.0	0.6	0.1
食 道 疾 患	胃部 X線	男	17.1	0.1	0.6	0.0	18.5	0.2	1.0	0.0
	胃部内視鏡	女	10.0	0.0	0.5	0.0	13.1	0.0	0.5	0.0
胃 疾 患	胃部X線	男	33.5	0.0	1.4	0.0	33.1	0.2	1.6	0.0
,, ,,,	胃部内視鏡	女	36.1	0.1	1.0	0.0	35.9	0.1	0.6	0.0
十二指腸疾患	胃 部 X 線	男	3.8	0.0	0.1	0.0	4.2	0.1	0.2	0.0
		女	1.3	0.1	0.1	0.0	1.5	0.1	0.1	0.0
胆石・胆のうポリープ	腹部超音波	男 女	29.1 20.7	0.0	1.7	0.0	28.6	0.0	1.6	0.0
町 機 死 陸 安		男		0.0		0.0	20.7	0.0		0.0
肝機能障害 (脂肪肝含)	血液生化学腹部超音波	女	39.1 13.4	0.0	5.4 1.0	0.4	36.0 13.3	0.0	4.9 0.9	0.3
糖尿病	版 即 炟 日 仮	男	11.4	3.3	0.2		12.7	3.7	0.9	
	血液生化学	女	8.9	1.1	0.2	5.1	11.1	1.4	0.2	5.4
		男	9.2	0.0	4.1	0.1	10.6	0.0	4.1	0.1
血 液 疾 患	血液生化学	女	17.2	0.0	4.3	0.1	17.9	0.0	4.4	0.1
		男	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0
肛門・大腸疾患	便潜血反応	女	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
		男	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	5.4	0.1
前 立 腺 疾 患	PSA検査	女	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	177	男	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
婦 人 科	婦人科	女	17.7	0.8	4.2	1.6	18.4	0.9	4.5	1.5
	触診・超音波	男	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
乳房疾患	マンモグラフィ	女	7.0	0.0	1.0	0.0	7.2	0.0	0.7	0.0
w = ht -		男	28.1	0.0	8.4	2.1	28.9	0.0	7.8	1.7
その他の	)	女	24.2	0.0	5.8	1.5	22.8	0.0	5.3	2.2

- 1) 2020年度(第5期)の検査対象疾患別の判定結果で「要精密検査(D2)」と判定された割合が高い疾患は、男性では肛門・大腸疾患、肝機能障害(脂肪肝含)、前立腺疾患、女性では肛門・大腸疾患、血液疾患、婦人科であった。
- 2)「生活習慣の改善ならびに経過観察が必要 (C)」と判定された割合が高い疾患は、男性では、 肝機能障害 (脂肪肝含)、胃疾患、肥満 (過体重)、胆石・胆のうポリープ、高コレステロール、 女性では、胃疾患、胆石・胆のうポリープ、高コレステロール、婦人科、血液疾患であった。

#### Ⅱ. 特定健診・特定保健指導・保健指導実施状況

2020年度は、新型コロナウイルスに、感染しない、させないことを最優先にした。したがって実際の運用期間は7月~12月の半年の期間となった。

運用(活動)を制限される中でも、結果説明への案内の方法や感染対策に努め、保健指導を行った。ポイントを押さえたチェックシートを活用したり、パンフレットを用いたりして実施時間を短くした。

また2019年度保健指導アドバイスの有無も確認し、実際のアドバイスを活用しているか を統計化し、効果的な保健指導を行った。

特定保健指導の実施者数は、2019年度と変わりなく実施された。社会的にもリモートワークが仕事のベースとなり、特定保健指導の初回面接も来訪面接だけでなく、リモートでの運用を開始した。

継続支援も手紙での運用手法に加え、メール通信を導入した。個人のスマートフォンで アドバイスを見ることができるようになり、生活改善への取り組みがより強化された。

表 9. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 特定健診受診状況

	202	20 年度(第 5 月	朝)	2019年度(第4期)			
	男性(人)	女性(人)	合計(人)	男性(人)	女性(人)	合計(人)	
特定健診受診者数	9,017	9,120	18,137	8,431	9,317	17,748	

表 10. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 特定保健指導実施状況

	202	20 年度(第 5 月	期)	2019 年度(第 4 期)				
	男性(人)	女性 (人)	合計(人)	男性(人)	女性 (人)	合計(人)		
動機づけ	7	0	7	3	3	6		
積極的	5	1	6	7	0	7		
合計	12	1	13	10	3	13		

表 11. 2020 年度 (第 5 期)・2019 年度 (第 4 期) の 保健指導実施状況

	202	20 年度(第 5 月	朝)	2019 年度(第 4 期)			
	男性(人)	女性(人)	合計(人)	男性(人)	女性(人)	合計(人)	
保健指導	595	640	1,235	3,305	2,302	5,607	

#### Ⅲ. 調査研究・普及啓発活動

人間ドック等から得られるデータについて、公衆衛生の向上に資する調査研究および知 見の普及啓発に取り組んだ。

#### 1. ホームページによる健康情報発信

#### 健康のひけつ

No.	年	月	題名	執筆者名
29	2020	6	新型たばこの健康被害!?	保健師 米澤 裕子 監修 医師 山下 陽子
30	2020	6	時間栄養学から実践へ	管理栄養士 江夏 直子
31	2020	8	空腹を満たすには?!	管理栄養士 江夏 直子
32	2020	12	新型コロナウイルス肺炎の特徴	放射線技師グループ
33	2020	12	筋肉は世界を救います!	健康増進支援センター 特別上級 トレーニング指導者 小川 将司
34	2020	12	心電図検査とは?	臨床検査技師 小曳 彩
35	2021	2	『8020 運動』を知っていますか?	看護師 薬師神 道子

# 2. 健康增進支援事業

#### 1. 健康情報の普及啓発

#### (1) 健康増進セミナー

科学的根拠に基づいた健康情報の普及啓発活動として、健康増進セミナーを実施した。実施 状況は表のとおり。

実施実績**		
大旭大枫	社内向け***	社外向け
71回	5 1 回	20回

※ 地方創生・健康経営を除く

※※ 社内向け:明治安田生命保険相互会社および同社グループ会社等の従業員を対象に実施

#### (2) 健康経営の普及啓発・活動支援

健康経営の各種認定取得、講演の実施、他社支援等、幅広く実施した。実施状況に関しては 表のとおり。

#### ①当財団の健康経営等認定状況

No.	年度目標 (認定団体)	認定日
1	東京都スポーツ推進企業(東京都)	2020年12月11日
2	健康優良企業 (金の認定) (健康保険組合連合会東京支部)	2020年12月25日
3	スポーツエールカンパニー (スポーツ庁)	2021年1月29日
4	健康経営優良法人 (経済産業省・日本健康会議)	2021年3月4日(ブライト 500 取得)

#### ②健康経営セミナー

実施実績					実施形式
4 回	対面型:	3回,	Web:	1回	

#### (3) 地方創生支援

自治体等と連携し各地で講演・支援を実施した。実施状況に関しては表のとおり。

実施実績	開催地
9回	三重 (2)・いわき市 (福島)・滑川市 (富山)・鶴ヶ島市 (埼玉)・魚津市 (富山)・ 朝倉市 (福岡)・刈谷市 (愛知)・今治市 (愛媛)

### 2. 調査研究活動

#### (1) 出版物などの報告・発行

No.	題名	連携先・発行元
1	健康知識テキスト 2020	明治安田生命保険相互会社営業人事部

#### (2) 健康情報誌の出版・寄稿

### ①明治安田生命職員用冊子「まなび! (健活サポーターのための健康プチ情報)」

No.	年	月	題名	著者名
1	2020	4	認知症	須藤 みず紀
2	2020	5	MCI(軽度認知障害)	島野 僚子
3	2020	6	共生・認知症とともに生きる	西村 裕介
4	2020	7	認知機能低下を予防するためにできること	中村 有里
5	2020	8	できることから運動不足を解消しましょう	原 悠樹
6	2020	9	BMI を適正にする食事のコツ	本田 有子
7	2020	10	今よりも良い睡眠を	宇野 真里子
8	2020	11	中性脂肪が気になる方への食事のポイント	鶴田 愛
9	2020	12	生活習慣改善を促すサポート	中村 有里
10	2021	1	行動変容のコツ	中村 有里
11	2021	2	+10(プラステン)からはじめる運動習慣	宇野 真里子
12	2021	3	健康づくりを進化させる	西村 裕介

#### ②明治安田生命労働組合冊子「きらら (健康あれこれ)」

No.	年	月	題名	著者名
1	2020	7	あなたが今日からできる減塩の取組み 見つけませんか	中村 有里
2	2020	9	備えあれば憂いなし?防災のためのストック食材を見直そう	鶴田 愛
3	2020	11	手は「第二の脳」 セルフマッサージでココロとカラダをスッキリさせよう!	原悠樹
4	2021	1	働きながら、健康になる!忙しいライフスタイルでも作れる健康習慣	小川 将司
5	2021	3	日常の生活のなかで身体を動かそう 「ながらエクササイズ」で運動不足を解消!	加藤 明恵

## ③明治安田生命安心お届け資料「健康News」

No.	年	月	題名	著者名
1	2020	8	マスクにもディスタンスを。今こそ、マスクを正しく外そう!!	西村 裕介
2	2020	9	呼吸筋をストレッチして、メンタルヘルスの不調を改善しましょう	加藤 明恵
3	2020	9	今こそ、食事を見直して体重増加対策を!!	本田 有子
4	2020	10	睡眠によるメンタルヘルスケアについて	加藤 明恵
5	2020	10	冬の減塩対策について	本田 有子
6	2020	11	感染症予防対策のための適切な運動のす、め	西村 裕介
7	2020	11	睡眠から考える感染症予防について	加藤 明恵
8	2020	12	座りすぎ対策によるメンタルヘルスケア	加藤 明恵
9	2020	12	コロナ禍での情報との付き合い方	西村 裕介

### ④明治安田生命安心お届け動画 (DVD)

No.	題名				
1	感染症予防に向けた運動セミナー				
2	脳とこころのメンテナンス メンタルヘルスセミナー				

# ⑤明治安田生命グループ従業員向け動画コンテンツ「MY健康チャンネル」

No.	題名
1	登場人物紹介
2	その場足踏み
3	健診対策
4	MY ポーチ紹介
5	特別回「沼津支社訪問編」
6	MY ログ教室
7	健康的な食事
8	健康習慣解説
9	健診直前対策
10	全国の「働く仲間」の取組紹介編
11	特別回「奈良支社訪問編 前編」
12	年末年始の過ごし方編
13	特別回「奈良支社訪問編 後編」
14	マッスルチャンス
15	気分爽快ストレッチ
16	目標設定のポイント
17	気持ちをやわらげるストレッチ

### ⑥明治安田生命グループ従業員向けコンテンツ「MY健康チャンネル・チャンネルガイド」

No.	題名
1	MY ウォーキングマンがやってきた!!
2	MY ウォーキングマンは室内でも歩く!!
3	MY ウォーキングマンは健康診断をベストコンディションで迎える
4	MY ウォーキングマンは一石二鳥で歩く
5	特別取材編 Numazu ~歩数 UP の裏には良きライバル~
6	ITBOY あゆむの"MY ログ教室"
7	MY ウォーキングマンはバランスよく食べる
8	ITBOY あゆむの"MY ログ教室" Part2
9	MY ウォーキングマン "健康診断を受ける"

### ⑦企業からの依頼に基づく動画コンテンツ (DVD)

No.	題名
1	健康増進セミナー (禁煙対策)

#### (3) メディア掲載

科学的根拠に基づいた健康情報を普及啓発するため、広報活動を実施した。実施状況に関しては表のとおり。

No.	年	月	媒体	掲載(番組)タイトル	
1	2020	8	Web	スポーツ TOKYO インフォメーション オフィスでの感染防止対策・職員の運動機会の確保	
2	2020	10	雑誌	楽しみながら、気づけば健康になる職場を目指し 日常生活に潜む健康になれるチャンスを最大限活用	
3	2021	3	雑誌	ナッジでピンチをチャンスに!運動も防疫も楽しんで目指す 「働くと気づけば健康になる職場」	
4	2021	3	雜誌 /Web	令和2年度東京都スポーツ推進企業取組事例集	

# Ⅲ. 理事会に関する事項

# みなし決議に関する理事会議事録

一般財団法人 明治安田健康開発財団

- 1. 理事会の決議があったものとみなされた日 2020年5月29日
- 2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 理事長 中熊 一仁
- 3. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容 第1号議案 第4期計算書類等の承認の件 第2号議案 定時評議員会みなし決議の件
- 4. 理事総数3名監事総数1名
- 5. 議事録の作成に係る職務を行った理事 理事長 中熊 一仁

2020年5月18日、理事長中熊一仁が理事の全員及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき2020年5月29日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、監事の全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律96条(定款第33条第2項)に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

# みなし決議に関する理事会議事録

一般財団法人 明治安田健康開発財団

- 1. 理事会の決議があったものとみなされた日 2020年6月17日
- 2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 代表理事 中熊 一仁
- 3. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容 第1号議案 理事長(代表理事)の選定の件 第2号議案 業務執行理事の選定の件
- 4. 理事総数4名監事総数1名
- 5. 議事録の作成に係る職務を行った理事 代表理事 中熊 一仁

代表理事中熊一仁が理事の全員及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき2020年6月17日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、監事の全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第96条(定款第33条第2項)に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

# 臨時理事会議事録

一般財団法人 明治安田健康開発財団

2020年11月6日(金曜日)午後2時00分、東京都新宿区西新宿1-8-3小田急明治安田 生命ビル9階本部会議室において、臨時理事会を開催した。

会議の目的事項

#### 決議事項

第1号議案 2020年度(第5期)事業計画・収支予算修正の件(案)報告事項

第1号報告 2019年度事業計画 年度達成状況報告の件

第2号報告 2017~2019年度中期経営計画 達成状況報告の件

第3号報告 2020年度事業計画 上期進捗状況報告の件

総理事数および出席理事数

(1) 総理事数 4人

(2) 出席理事数 3人

#### 出席理事

中熊 一仁氏、熊井 毅氏、森田 健氏

#### 出席監事

白井 道昭氏

議事

- 1. 総会に先立ち、森田事務局長より、現在の総理事数4人のうち、本日の出席理事数は3人であり、 定款第33条第1項の規定によって本日の理事会は有効に成立した旨を報告した。
- 2. 理事長中熊一仁氏は、定款32条の規定により、議長を務める旨を述べて開会を宣したのち、定款34条の規定に従って、本理事会の作成のうえ、理事長および監事が記名押印することを述べた。
- 3. 理事長は、第1号報告「2019年度事業計画年度達成状況報告の件」を上議し資料配布して報告した。
- 4. 理事長は、第1号議案「2020年度(第5期)事業計画・収支予算修正の件(案)」を上議し、 修正案を配布して、事業計画・収支修正(案)を説明した。
  - 議長は、審議を求めたところ、質疑応答の後、全員異議なく賛成し、別紙のとおり可決された。
- 5. 理事長は第2号報告「2017~2019年度中期経営計画達成状況報告の件」を上議し資料配布して報告した。
- 6. 理事長は第3号報告「2020年度事業計画上期進捗状況報告の件」を上議し資料配布して報告 した。白井監事から、営業活動の内容について質問があり、理事長が回答した。

以上をもって議事を終了したので、午後2時40分、議長は閉会を宣した。

# 定時理事会議事録(WEB 開催)

一般財団法人 明治安田健康開発財団

2021年3月23日(火曜日)午後2時00分、理事4名は東京都新宿区西新宿1-8-3小田 急明治安田生命ビル、白井監事は東京都千代田区丸の内2-1-1明治安田生命本社ビルにて、WE Bシステム(Skype 通話システム)を利用し、定時理事会を開催した。

会議の目的事項

#### 決議事項

第1号議案 中期経営計画の件(案)

第2号議案 2021年度(第6期)事業計画・収支予算の件(案)

第3号議案 理事1名選任の件(案)

第4号議案 監事1名選任の件(案)

#### 報告事項

第1号報告 2020年度職務執行状況報告の件 第2号報告 代表理事・業務執行理事退任の件

第3号報告 監事退任の件

総理事数および出席理事数

(1) 総理事数 4人

(2) 出席理事数 4人

#### 出席理事

中熊 一仁氏、熊井 毅氏、内田 賢氏、森田 健氏 出席監事

白井 道昭氏

議事

- 1. 総会に先立ち、森田事務局長より、現在の総理事数4人のうち、本日の出席理事数は4人であり、 定款第33条第1項の規定によって本日の理事会は有効に成立した旨を報告した。
- 2. 理事長中熊一仁氏は、定款32条の規定により、議長を務める旨を述べて開会を宣したのち、定款34条の規定に従って、本理事会の作成のうえ、理事長および監事が記名押印することを述べた。
- 3. 理事長は、第1号報告「2020年度職務執行状況の件」を上議し、資料を用い報告した。
- 4. 理事長は第1号議案「中期経営計画の件(案)」を上議し、資料を用い説明した。 議長は審議を求めたところ、質疑応答の後、全員異議なく賛成し、別紙のとおり可決された。
- 5. 理事長は第2号議案「2021年度(6期)事業計画・収支予算の件(案)」を上議し、別紙資料を用い説明した。

議長は、審議を求めたところ、質疑応答の後、全員異議なく賛成し、別紙のとおり可決された。

- 6. 理事長は第3号議案「理事1名選任の件(案)」を上議し、別紙資料を用い説明した。 議長は審議を求めたところ、質疑応答の後、全員異議なく賛成し、別紙のとおり可決された。
- 7. 理事長は第4号議案「監事1名選任の件(案)」を上議し、別紙資料を用い説明した。 議長は審議を求めたところ、質疑応答の後、全員異議なく賛成し、別紙のとおり可決された。
- 8. 理事長は第2号報告「代表理事・業務執行理事退任の件」を上議し、別紙資料を用い報告した。
- 9. 理事長は第3号報告「監事退任の件」を上議し、別紙資料を用い報告した。

以上をもって議事を終了したので、午後2時35分、議長は閉会を宣した。

# IV. 評議員会に関する事項

## みなし決議に関する評議員会議事録

一般財団法人 明治安田健康開発財団

- 1. 評議員会の決議があったものとみなされた日 2020年6月17日
- 2. 評議員会の決議があったものとみなされた事項の提案者 代表理事 中熊 一仁
- 3. 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容
  - 第1号議案 第4期計算書類等の承認の件
  - 第2号議案 評議員4人選任の件
  - 第3号議案 理事4人選任の件
  - 第4号議案 監事1人選任の件
- 4. 評議員総数 4名
- 5. 議事録の作成に係る職務を行った理事 代表理事 中熊 一仁

2020年6月3日、代表理事中熊一仁が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき2020年6月17日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律194条(定款第19条第4項)に基づく評議員会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

# みなし決議に関する評議員会議事録

一般財団法人 明治安田健康開発財団

- 1. 評議員会の決議があったものとみなされた日 2021年3月25日
- 2. 評議員会の決議があったものとみなされた事項の提案者 理事長 中熊 一仁
- 3. 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容 第1号議案 理事1人選任の件 第2号議案 監事1人選任の件
- 4. 評議員総数 4名
- 5. 議事録の作成に係る職務を行った理事 理事長 中熊 一仁

2021年3月18日、理事長中熊一仁が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき2021年3月25日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律194条(定款第19条第4項)に基づく評議員会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

# V. 寄附に関する事項

第5期は、明治安田生命保険相互会社から下記のとおり寄附を受けた。

受領年月日	金額(円)
2020年5月22日	60,000,000
2020年7月31日	10,000,000
2021年3月19日	50,000,000

# 第 5 期 決 算 報 告

2020年4月1日から2021年3月31日まで

# I. 貸借対照表

2021年3月31日現在

			(単位:円)
科目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現 金 預 金	193,471,384	50,205,076	143,266,308
未 収 金	118,728,657	94,206,380	24,522,277
前 払 金	8,797,526	9,118,946	- 321,420
貯 蔵 品	2,289,613	1,485,489	804,124
流動資産合計	323,287,180	155,015,891	168,271,289
2. 固 定 資 産			
(1) 基本財産			
普 通 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	47,076,046	49,572,223	- 2,496,177
特定資産合計	47,076,046	49,572,223	- 2,496,177
(3) その他固定資産			
建物附属設備	26,495,867	30,174,536	- 3,678,669
十 器 備 品	53,030,946	67,025,587	- 13,994,641
ソフトウェア	11,225,236	17,398,882	- 6,173,646
その他固定資産合計	90,752,049	114,599,005	- 23,846,956
固定資産合計	140,828,095	167,171,228	- 26,343,133
資 産 合 計	464,115,275	322,187,119	141,928,156
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	126,186,381	51,379,319	74,807,062
預 り 金	5,587,900	4,935,790	652,110
未 払 法 人 税 等	24,862,700	70,000	24,792,700
賞 与 引 当 金	14,320,140	13,819,262	500,878
流動負債合計	170,957,121	70,204,371	100,752,750
2. 固 定 負 債			
退職給付引当金	47,076,046	49,572,223	- 2,496,177
固定負債合計	47,076,046	49,572,223	- 2,496,177
負 債 合 計	218,033,167	119,776,594	98,256,573
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	246,082,108	202,410,525	43,671,583
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
正味財産合計	246,082,108	202,410,525	43,671,583
負債及び正味財産合計	464,115,275	322,187,119	141,928,156

# Ⅱ. 正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

科目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,233	1,039	194
特定資産受取利息	1,233	1,039	194
事 業 収 益	695,989,032	723,323,101	- 27,334,069
健 診 事 業 収 益	651,619,086	668,672,617	- 17,053,531
業務受託収益	30,653,622	28,497,760	2,155,862
健康支援事業収益	13,716,324	26,152,724	- 12,436,400
受取寄附金	120,000,000	57,000,000	63,000,000
受 取 寄 附 金	120,000,000	57,000,000	63,000,000
雑 収 益	27,230,001	1,568,395	25,661,606
雑 収 益	27,230,001	1,568,395	25,661,606
経 常 収 益 計	843,220,266	781,892,535	61,327,731
(2) 経常費用			
事 業 費	713,967,975	726,520,890	- 12,552,915
役 員 報 酬	2,468,160	2,468,160	0
給 料 手 当	342,166,779	336,160,119	6,006,660
法 定 福 利 費	38,223,013	34,584,984	3,638,029
臨 時 雇 賃 金	8,409,419	7,623,066	786,353
退職給付費用	7,277,664	5,110,345	2,167,319
福利厚生費	10,729,912	10,659,924	69,988
派  遣  経  費	0	1,529,576	- 1,529,576
旅 費 交 通 費	446,050	1,517,602	- 1,071,552
通 信 運 搬 費	18,611,650	18,240,007	371,643
減 価 償 却 費	32,591,245	33,880,788	- 1,289,543
消耗什器備品費	2,806,075	3,290,278	- 484,203
消耗品費	26,135,035	27,806,391	- 1,671,356
修繕	10,555,673	10,810,827	- 255,154
保守	4,701,552	7,187,484	- 2,485,932
印 刷 製 本 費	15,154,953	20,089,814	- 4,934,861
研 究 調 査 費	651,191	948,784	- 297,593
光 熱 水 料 費	6,891,444	6,682,518	208,926
リース料	4,766,781	3,330,841	1,435,940
賃 借 料	86,562,228	82,774,272	3,787,956
不 動 産 管 理 費	5,471,628	5,230,680	240,948
諸    謝    金	190,911	382,516	- 191,605
租 税 公 課	0	2,200	- 2,200
委 託 費	70,058,359	85,832,694	- 15,774,335
業 務 推 進 費	12,647,781	13,977,966	- 1,330,185
雑費	6,450,472	6,399,054	51,418

科目	当 年 度	前 年 度	増 減
管 理 費	55,655,157	60,270,657	- 4,615,500
2	8,317,593	8,397,772	- 80,179
給 料 手 当	24,192,042	27,199,594	- 3,007,552
法定福利費	4,140,782	4,333,930	- 193,148
退職給付費用	876,067	203,478	672,589
福利厚生費	1,240,712	1,358,166	- 117,454
派	4,116,871	2,076,980	2,039,891
旅費交通費	188,690	716,394	- 527,704
会議費	0	169,563	- 169,563
通信運搬費	0	1,815	- 1,815
減 価 償 却 費	1,044,941	1,101,095	- 56,154
消耗什器備品費	0	95,800	- 95,800
消耗品費	13,848	268,018	- 254,170
修繕	0	9,600	- 9,600
保守	2,301,934	1,645,664	656,270
印刷製本費	229,594	220,000	9,594
研 究 調 査 費	0	93,657	- 93,657
リース料	693,744	707,784	- 14,040
保降料	584,544	559,200	25,344
諸 謝 金	1,546,610	1,099,970	446,640
租 税 公 課	1,143,000	1,156,250	- 13,250
支払助成金	2,000,000	5,500,000	- 3,500,000
業務推進費	4,290	231,704	- 227,414
委 託 費	2,933,999	3,051,881	- 117,882
	85,896	72,342	13,554
経常費用計	769,623,132	786,791,547	- 17,168,415 - 17,168,415
当期経常増減額	73,597,134	- 4,899,012	78,496,146
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
雑 損 失	5,062,670	2,364,047	2,698,623
経常外費用計	5,062,670	2,364,047	2,698,623
当 期 経 常 外 増 減 額	- 5,062,670	- 2,364,047	- 2,698,623
税引前当期一般正味財産増減額	68,534,464	- 7,263,059	75,797,523
法人税、住民税及び事業税	24,862,881	70,000	24,792,881
当期一般正味財産増減額	43,671,583	- 7,333,059	51,004,642
一般正味財産期首残高	202,410,525	209,743,584	- 7,333,059
一般正味財産期末残高	246,082,108	202,410,525	43,671,583
Ⅱ 指定正味財産増減の部	210,002,100	202,110,020	10,011,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	246,082,108	202,410,525	43,671,583

# 正味財產增減計算書內訳表

2020年4月1日から2021年3月31日まで

科目	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資產運用益	0	1,233	0	1,233
特定資産受利息	0	1,233	0	1,233
事業収益	689,299,789	6,689,243	0	695,989,032
健 診 事 業 収 益	651,619,086	0	0	651,619,086
業務受託収益	23,964,379	6,689,243	0	30,653,622
健 康 支 援 事 業 収	13,716,324	0	0	13,716,324
受取寄附金	70,000,000	50,000,000	0	120,000,000
受 取 寄 附 金	70,000,000	50,000,000	0	120,000,000
雑 収 益	1,245,001	25,985,000	0	27,230,001
雑 収 益	1,245,001	25,985,000	0	27,230,001
経 常 収 益 計	760,544,790	82,675,476	0	843,220,266
(2) 経常費用	, ,	, ,		, ,
事 業 費	713,967,975	0	0	713,967,975
役 員 報 酬	2,468,160	0	0	2,468,160
給 料 手 当	342,166,779	0	0	342,166,779
法 定 福 利 費	38,223,013	0	0	38,223,013
臨時雇賃金	8,409,419	0	0	8,409,419
退職給付費用	7,277,664	0	0	7,277,664
福利厚生費	10,729,912	0	0	10,729,912
旅費交通費	446,050	0	0	446,050
通信運搬費	18,611,650	0	0	18,611,650
減 価 償 却 費	32,591,245	0	0	32,591,245
消耗什器備品費	2,806,075	0	0	2,806,075
消 耗 品 費	26,135,035	0	0	26,135,035
修繕費	10,555,673	0	0	10,555,673
保守數	4,701,552	0	0	4,701,552
印刷製本費	15,154,953	0	0	15,154,953
研 究 調 査 費	651,191	0	0	651,191
光 熱 水 料 費	6,891,444	0	0	6,891,444
リース料	4,766,781	0	0	4,766,781
賃 借 料	86,562,228	0	0	86,562,228
不 動 産 管 理 費	5,471,628	0	0	5,471,628
諸 謝 金	190,911	0	0	190,911
委 託 費	70,058,359	0	0	70,058,359
業務推進費	12,647,781	0	0	12,647,781
雑費	6,450,472	0	0	6,450,472

科目	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
管 理 費	0	55,655,157	0	55,655,157
	M 0	8,317,593	0	8,317,593
	当 0	24,192,042	0	24,192,042
	費 0	4,140,782	0	4,140,782
	1 0	876,067	0	876,067
	費 0	4,116,871	0	4,116,871
	費 0	1,240,712	0	1,240,712
	費 0	188,690	0	188,690
	費 0	1,044,941	0	1,044,941
	費 0	13,848	0	13,848
	費 0	2,301,934	0	2,301,934
	費 0	229,594	0	229,594
	<b>科</b> 0	693,744	0	693,744
	學 0	584,544	0	584,544
	金 0	2,000,000	0	2,000,000
	金 0	1,546,610	0	1,546,610
	費 0	4,290	0	4,290
	果 0	1,143,000	0	1,143,000
	費 0	2,933,999	0	2,933,999
	費 0	85,896	0	85,896
経常費用計	713,967,975	55,655,157	0	769,623,132
	領 46,576,815	27,020,319	0	73,597,134
2.経常外増減の部	10,070,010	27,020,013	Ŭ.	10,001,101
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用		0	O O	<u> </u>
什器備品除却損	0	0	0	0
雑 損 失	0	5,062,670	0	5,062,670
経常外費用計	0	5,062,670	0	5,062,670
	額 0	- 5,062,670	0	- 5,062,670
他会計振替前		3,002,010	0	0,002,010
当期一般正味財産増減額	額 0	- 5,062,670	0	- 5,062,670
	A TOTAL TOTA	3,002,010	0	5,002,010
税引前当期一般正味財産増減	· ·	21,957,649	0	68,534,464
法人税、住民税及び事業	··· / /	24,862,881	0	24,862,881
当期一般正味財産増減		- 2,905,232	0	43,671,583
一般正味財産期首残?		2,300,202	U	202,410,525
一般正味財産期末残	-			246,082,108
Ⅱ 指定正味財産増減の部	F3			210,002,100
当期指定正味財產增減額	0	0	0	0
	0	U	U	0
指定正味財産期末残高				0
□ 正味財産期末残高				246,082,108
ш шуря <u>/±/у</u> ј/ <b>/</b> //ДП				440,004,100

## Ⅲ. 財務諸表に対する注記

1. この財務諸表は「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 令和 2 年 5 月 15 日改正 内閣府公益認定等委員会)によって作成されています。

#### 2. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品は最終仕入原価法により期末評価を行っています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産及び無形固定資産の減価償却の方法は定額法によっています。
- (3) 賞与引当金の計上基準 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
- (4) 退職給付引当金の計上基準

退職給付引当金については、前期より計上基準を従来の方式(「退職金規定に基づく期末要支給額を計上する方式」)から一部変更しております。変更内容は以下のとおりです。

(定年退職扱いが適用される55歳到達時以前)

退職金規定に基づく期末要支給額を計上(従来どおり)

(定年退職扱いが適用される55歳到達時以降)

退職金規定に基づく期末要支給額をもとに、55歳到達時から定年(60歳)到達時までの 各年度の費用が平準化されるよう引当金を計上

- (5) 消費税等の会計処理
  - 消費税等の会計処理は税抜方式によっています。
- (6) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に ついては、リース会計基準を適用しています。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科		目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
				円	円	円	円
基本財産	産						
普)	通	預	金	3,000,000	0	0	3,000,000
小			計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資產	産						
退職系	合付点	引当資	資産	49,572,223	8,073,731	10,569,908	47,076,046
小			計	49,572,223	8,073,731	10,569,908	47,076,046
合			計	52,572,223	8,073,731	10,569,908	50,076,046

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

禾	<u></u>	目		当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
				円	円	円	円
基本則	才産						
普	通	預	金	3,000,000	_	(3,000,000)	_
小			計	3,000,000	_	(3,000,000)	-
特定資	産						
退職	給付	引当	資産	47,076,046	_	_	(47,076,046)
小			計	47,076,046	_	_	(47,076,046)
合			計	50,076,046	_	(3,000,000)	(47,076,046)

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
建物附属設備	40,413,674	13,917,807	26,495,867
什器備品	141,162,824	88,131,878	53,030,946
合 計	181,576,498	102,049,685	79,526,813

#### 6. 関連当事者との取引内容

当期は関連当事者である明治安田生命保険相互会社より、財団運営資金として寄附金 50,000,000 円を、健康増進支援センター運営資金として寄附金 70,000,000 円を受領しております。

# IV. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細 基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載のとおりです。

2. 引当金の明細 (単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
71 1	751 E 72 E	三为14日加根	目的使用	その他	7917K/XID
賞与引当金	13,819,262	14,320,140	13,819,262		14,320,140
退職給付引当金	49,572,223	8,073,731	10,569,908		47,076,046

# V. 財産目録

2021年3月31日現在

貸借対	照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	623,327
	預金	普通預金	運転資金として	192,848,057
		三菱 UFJ 銀行	ا الله الله الله الله الله الله الله ال	184,909,150
		新宿中央支店 新宿中央支店	新宿健診センター 健康増進支援センター	173,112,455
			健尿増進又抜てノグー	11,796,695
		八十二銀行 新宿支店		789,118
		広島銀行 東京支店		987,783
		静岡銀行 新宿支店		737,485
		横浜銀行		045.746
		新宿支店		845,746
		東日本銀行 新宿支店		259,537
		肥後銀行 東京支店		421,131
		スルガ銀行 東京支店		756,200
		山梨中央銀行 新宿支店		1,789,599
		みずほ銀行 新宿新都心支店		1,351,484
		   三井住友銀行   新宿通支店		824
	未収金	健診事業に係る未収 金等	健診事業に係る未収金等	118,728,657
	   前払金	<sup>歩寺</sup>   賃借料等の前払金	   賃借料等の前払金	8,797,526
	貯蔵品	手元保管	医薬品等の貯蔵品	2,289,613
流動資産合計	74 /FXHH	4 / O P	E-2144H A -> 74 /154HH	323,287,180
(固定資産)				-
基本財産				3,000,000
	預金	普通預金   三菱 UFJ 銀行   新宿中央支店	最低純資産額の維持・確保を目的とする財産	3,000,000
特定資産				47,076,046
	退職給付引当資産	普通預金 三菱 UFJ 銀行 新宿中央支店	退職金支払いの資金とし て管理されている預金	47,076,046
その他固定資産				90,752,049
	建物附属設備	東京都新宿区西新宿	各事業の用に供している	26,495,867
	什器備品	1-8-3		53,030,946
	ソフトウェア			11,225,236
固定資産合計				140,828,095
資産合計				464,115,275

貸借対	照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金 未払金 割賦未払金 未払金(賃借料) 未払消費税等	健診機器・システム納 入業者に対する未払 金等	健診事業の用に供する什 器備品・消耗品の購入、 外注検査費の未払い分等	126,186,381 30,279,190 15,156,378 45,509,613 35,241,200
	預り金	従業員等からの預り 金	従業員等から源泉徴収し   た社会保険料等の預り金	5,587,900
	賞与引当金	従業員に対するもの	従業員 26 名に対する賞 与の支払いに備えたもの	14,320,140
	未払法人税等	未払法人税等	未払法人税等	24,862,700
流動負債合	計			170,957,121
(固定負債)	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員26名に対する退職金の支払いに備えたもの	47,076,046
固定負債合	計			47,076,046
負債合計				218,033,167
正味財産				246,082,108

### Ⅵ. 監查報告書

### 監査報告書

2021年5月18日

一般財団法人 明治安田健康開発財団

理事長 今 泉 宏 久 殿

監事 田口 寛富

私は、当財団の2020年4月1日から2021年3月31日までの第5期事業年度の理事の職務執行について監査を行いましたので、一般社団法人および一般財団法人に関する法律第99条第1項(同法197条において準用する第99条第1項)の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私は理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、第 5期理事会資料を精査し、理事、前監事等からその職務執行について報告を受け、重要な決算書類を 閲覧し、当財団の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当事業年度に係る計算書類及びその附属明 細書並びに財産目録について監査しました。

#### 2 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
  - ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。
  - ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当財団の財産及び損益の状況をすべての重要 な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

### 第 6 期 事 業 計 画

2021年4月1日から2022年3月31日まで

## I. 基本方針

第6期(2021年度)は、中期経営計画の初年度として、新型コロナ対策に万全を期すとともに、デジタルトランスフォーメーションに向けた業務改革と将来の基盤作りを推進し、お客さま満足度向上に注力しつつ、売上増と収支改善に努め、財団の黒字基盤体制を確立する。

#### 1. 人間ドック (健診) 事業

新型コロナウイルス感染症の防疫体制を確立するとともに、健診サービスの質的向上、事務リスク縮減等を通じ、受診者の満足度向上を図り、選ばれ続ける健診センターとして、受診者数、健診収益の増大に取組む。

健診技術の一層の向上を図るとともに、時勢に即したオプション検査の導入を含め、受診を喚起する諸対策を積極的に進める。

「座り過ぎ」と「活発度」を測定する「MYライフ・ドック®」については、実施団体を拡大し、人間ドック(健診)の付加価値向上、健康経営を推進する団体への健康増進支援に取り組み、ブランド化の推進を図る。

#### 2. 健康增進支援事業

明治安田生命グループの「みんなの健活プロジェクト」における健康増進支援に加えて、「地元の元気プロジェクト」に関わるイベント支援等を通じ、健康増進の推進に取組む。

健康経営に関わる業務では、健康経営優良法人の認定支援や「MYライフ・ドック<sup>®</sup>」の活用等を通じ、企業・団体の従業員の健康増進をサポートする。

## Ⅱ. 実行計画

#### 1. 人間ドック (健診) 事業

- (1) 健診精度の向上および職員のスキルアップの支援
  - ①健診施設優良認定(Ver.4.0)に向けた取組みを開始
  - ②職員のスキルアップのため研修会等への参加奨励と関係資格取得のための支援、および社内 研究会・研修会の計画的実施

- (2) 受診者数と健診収益を増大させるための諸対策の実施
  - ①継続受診率の向上にむけ、初回受診者への継続受診勧奨、階層別傾向分析による有効なサービスの実施、前年受診月3カ月前の勧奨ハガキの発信、アプリ活用で勧奨
  - ②新規受診者の獲得へ、ホームページの充実やWeb予約の強化を図るとともに既契約団体の深耕、新規契約団体の開拓に注力
  - ③午後の時間を活用した人間ドックと単科健診(乳ガン検診・婦人科検診)を推進するととも に、協会けんぽの健診受け入れ拡大で、多様な受診者ニーズに対応
- (3) 健康増進・疾病予防に関するアフターフォローの推進
  - ①健康診断時におけるリスクスクリーニングによる未病、予防の取組
  - ②健康診断結果に基づく、精密検査・再検査の勧奨や健康情報の提供を目的とした健診結果改善フォローの強化
  - ③健康診断の当日結果説明の充実、運動・栄養・医師による保健指導の強化
  - ④健康保険組合からの要請に対応できる特定保健指導体制の構築
- (4) 事務リスクの縮減と健診サービスの向上
  - ①円滑で効率的な事務運営と事務リスク縮減を図るために運営体制改革分科会の強化
  - ②お客さま満足度の一層の向上を目的とした顧客対応向上分科会の運営強化
  - ③ニューノーマルへの取り組みとしてのデジタル化推進
- (5) 明治安田厚生事業団との調査研究活動の連携による健康増進の推進 「MYライフ・ドック®」を社内外へ周知し、人間ドックの付加価値向上、健康経営を推進する 団体への健康増進支援に取り組むとともにブランド化の推進を追求

#### 2. 健康增進支援事業

- (1) 明治安田生命の「みんなの健活プロジェクト」を支援
  - ①全従業員の健康診断結果の改善を含めたヘルスリテラシーの向上
  - ②日常生活に即した内容の体感型セミナーの開催
  - ③職場の健康づくりプログラムの提供で健活をサポート
- (2) 明治安田生命の「地元の元気プロジェクト」を支援
  - ①自治体との連携における健康増進に関するイベント・セミナーなどの支援
  - ②道の駅や公民館等新しいアフィニティにおけるサービスの開発と実施
- (3) 健康経営を推進する団体・企業の支援
  - ①健康経営優良法人の認定支援を中心とした団体・企業の健康経営を支援
  - ②健康経営を支援するためのコンテンツ開発
- (4) 職員のスキルアップの支援
  - 上記(1)から(3)を実行するにあたり、科学的根拠に基づいた、効果の高い支援が提供できる人材を育成

# Ⅲ. 収支予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

	T .	1			(去匹・111)
科目	収益事業 健診事業	収益事業 健康支援事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益			0		
基本財産運用益	0	0	0		0
基本財産受取利息	0	0	0		0
特定資産運用益	0	0	1		1
特定資産受取利息	0	0	1		1
事 業 収 益	708,488	43,290	0		751,778
健 診 事 業 収 入	680,188	0	0		680,188
業務受託収益	28,300	43,290	0		71,590
受 取 寄 付 金	0	70,000	0		70,000
受 取 寄 附 金	0	70,000	0		70,000
雑 収 益	1,315	0	0		1,315
雑 収 益	1,315	0	0		1,315
経常収益計	709,803	113,290	1	0	823,094
(2) 経常費用	103,003	110,230	1	0	020,034
事業費	668,069	98,905			766,974
新 来 頁	301,171				352,336
		51,165			· ·
法定福利费	30,114	7,832			37,946
臨時雇賃金	8,514	0			8,514
退職給付費用	7,917	121			8,038
福利厚生費	10,145	2,625			12,770
旅費交通費	156	9,319			9,475
通信運搬費	20,279	114			20,393
減価償却費	33,269	2,828			36,097
消耗什器備品費	1,231	3,450			4,681
消耗品費	23,937	1,106			25,043
修繕費	9,030	1,635			10,665
保守費	9,190	0			9,190
印刷製本費	14,011	11,016			25,027
研 究 調 査 費	711	1,084			1,795
光熱水料費	8,188	0			8,188
リ - ス 料	3,260	1,204			4,464
質 借 料	78,730	4,015			82,745
不動産管理費	4,987	252			5,239
保 険 料					
l .	0	0			0
<u> </u>	1	0			1
委 託 費	84,017	0			84,017
業務推進費	13,485	414			13,899
諸 謝 金	5	191			196
雑 費	5,721	534			6,255

科目	収益事業 健診事業	収益事業 健康支援事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
管 理 費			69,505		69,505
役 員 報 酬			107		107
給料 手 当			34,953		34,953
法定福利費			4,479		4,479
退職給付費用			32		32
派遣経費			4,580		4,580
福利厚生費			1,467		1,467
旅費交通費			255		255
減価償却費			1,739		1,739
消耗品費			9		9
修繕費			10		10
保守費			3,305		3,305
印刷製本費			229		229
研究調查費			79		79
リース料			682		682
保険料			642		642
支払助成金			2,000		2,000
諸謝金			2,233		2,233
租税公課			1,143		1,143
委 託 費			7,115		7,115
業務推進費			200		200
雑 費			4,096		4,096
会議費			150		150
経常費用計	668,069	98,905	69,505	0	836,479
当期経常増減額	41,734	14,385	- 69,504	0	- 13,385
2. 経常外増減の部	11,701	11,000	00,001		10,000
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用		<u> </u>			
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	41,734	14,385	- 69,504	0	- 13,385
一般正味財産期首残高	-, 1	_,,			246,082
一般正味財産期末残高					232,697
Ⅱ 指定正味財産増減の部					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	·		·		0
指定正味財産期末残高					0
Ⅲ 正味財産期末残高					232,697

# 役員・評議員名簿

## 役 員 名 簿

理事長 中熊一仁

常務理事 熊 井 毅

理 事 内田 賢

理 事 森田 健

監 事 白 井 道 昭 明治安田生命保険相互会社 関連事業部長

### 評 議 員 名 簿

阪 本 要 一 東京慈恵会医科大学客員教授

下 門 顯太郎 東京医科歯科大学名誉教授

上 坊 敏 子 独立行政法人地域医療機能推進機構相模野病院

婦人科診療顧問

北里大学医学部客員教授

室 山 尚 子 明治安田生命東京診療所所長